

上 奏 案

十月二十六日台中縣能高郡霧社附近、蠻人
 叛亂シ台湾軍司令官ハ總督ノ要求ニ基キ
 之ト熟議、上台濟守備隊司令官鐸田少將
 ノ指揮スル部隊ヲシテ警察部隊ト協力シテ
 之レカ討伐ニ任セシメ該部隊ハ十一月三日霧社
 附近、蠻社ヲ台領ニ爾後、討伐ヲ準備中
 シテ月下出勤シアル兵力、約歩兵中隊、機関
 銃、曲射歩兵砲各一小隊、山砲兵一中隊、飛行
 機四機、通信隊、叢班各二班、及機機班三日夕迄
 判明セル戦死者ハ歩兵中尉荒瀬虎雄外下士

一 區 員

二兵卒三ニシテ負傷者約七名ナリ

露社附近ノ地形該ニ露人ノ特性ニ鑑ミ討伐ノ成功ヲ迅速ナラシムル為補給等ノ関シ所要ノ区處ヲ考セリ

右謹々テ上奏ス

昭和五年二月五日

次官多田務次長、直條

首魁ノ件副官ノ道上慶太郎、直條

修

四七八五

昭和五年二月五日



霧社事件ニ関スル件

十月二十六日台中縣能高郡霧社附近ノ蠻人
 叛亂シ台湾軍司令官ハ總督ノ要求ニ基キ之
 ト熟議ノ上台湾守備隊司令官鎌田少將ノ指
 揮スル部隊ヲシテ警察部隊ト協力シテ之レカ
 討伐ニ任セシメ該部隊ハ十一月三日霧社附近
 ノ蠻社ヲ台領ニ爾後ノ討伐ヲ準備中ニシテ自
 下出動シアル兵力ハ大約歩兵九中隊、機關銃曲
 射步兵砲各一小隊、山砲兵一中隊、飛行機四機
 通信班ニ班及救護班ナリ三日夕迄ニ判明セル

戦死者ハ歩兵大尉荒瀬虎雄外下士ニ兵卒三
ニテ負傷者約十一名ナリ

霧社附近ノ地形ニ蠻人ノ特性ニ鑑ミ討伐ノ
成切ヲ迅速ナラシムル為補給等ニ関シ所要ノ区處
ヲ為セリ

右謹テ上奏ス

昭和五年十一月

陸軍大臣臨時代理

陸軍中將 阿部信行

大臣ヨリ臺灣軍司令官宛電報案

霧社事件ノ勃發以來茲ニ二旬此ノ間出
 動部隊ハ叛徒平定ノ為克ク險難ナル地形
 ヲ冒シテ戰鬥ニ從事シ有エル艱苦ヲ忍ビテ
 迅速ニ軍出動ノ目的ヲ達成シ今ヤ其ノ主力
 ヲ撤退セントスルノ報ニ接シ欣快ニ至リ堪ヘ
 ズ茲ニ深ク關係將卒ノ勞ヲ多トスルト共ニ不
 幸齟齬地ニ陣歿セシ將士ノ靈ニ對シ深甚
 ノ弔意ヲ表ス

右關係者一同ニ傳ハシメタシ

三〇八

昭和五年七月廿壹日



平

其電報四六

陸軍大臣宛

發信者其臺灣軍司令官

電報譯

十一月十六日午後二時五分着

一 出動部隊中松井大隊主力ハ昨十五日正午其陣地

ヲ警官隊ニ引継キ山砲陣地附近ニ後退セリ

午後ニ到リ第一線各方面ニ叛徒出躍數十名

ニ達ス我歩砲兵ハ之ヲ射撃ニ擊退セリ

二 警官隊ノ砲兵ハ昨十五日陣地ヲ占領ニ射撃

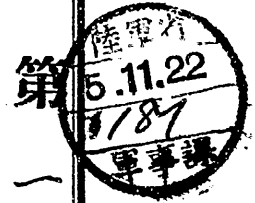
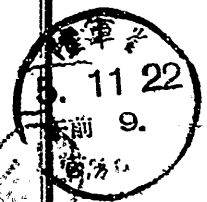
ヲ開始セリ

1195



閱

式
二七一九



第一五號

電報譯

十一月二十一日午前午後二時四分著

陸軍大臣 宛 發信者 臺灣軍司令官

御懇電ヲ拜謝ス、今ヤ概ニ軍隊出動ノ目的ヲ達成

シタルニ多數ノ陣歿將士ヲ出シタルハ遺憾ナリ、尚

部下一同ト共ニ愈々復讐ノ美ヲ收メンコトヲ希ス

期

陸軍